

## 質問回答

2019年8月30日

「タンザニア国ドドマ市内環状道路整備計画準備調査」（公示日：2019年8月21日／公示番号（契約管理番号）：19a00380）の企画競争説明書等に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 第2 プロポーザル作成に係る留意事項 p.8 1. プロポーザルに記載されるべき事項 (3)業務従事予定者の経験・能力等 2)評価対象業務従事者の経歴	3, 4 行目に業務従事者の担当専門分野が記載されていますが、 ▶ 業務主任者／道路計画 ▶ 道路設計 はそれぞれ、 ▶ 業務主任者／道路・道路付帯設備計画 ▶ 道路・道路付帯設備設計1 との理解で宜しいでしょうか。	当方の誤記です。以下の通り訂正します。  <b>【誤】</b> ▶ 業務主任者／道路計画 ▶ 道路設計  <b>【正】</b> ▶ 業務主任者／道路・道路付帯設備計画 ▶ 道路・道路付帯設備設計1
2		<b>【業務従事者:担当分野 道路・道路付帯設備設計 1】</b> の a) 類似業務経験の分野が「道路計画に係る各種業務」と記載されていますが、「道路設計に係る各種業務」の間違いでないか確認をお願いします。  「道路・道路付帯設備設計 1」担当の類似業務経験の分野として「道路計画に係る各種業務」と記載されていますが、「道路設計に係る各種業務」ではないのでしょうか。	当方の誤記です。以下のとおり訂正します。  <b>【誤】</b> 道路計画に係る各種業務 <b>【正】</b> 道路設計に係る各種業務

通番号	当該頁項目	質問	回答
3	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 p.11 2. 事業の概要 (2)概要	協力対象区間の具体的な記載がありますが、この区間(2車線道路の新設:約 2.9km、2車線道路の4車線への拡幅:約 3.4km)で既にタンザニア側と合意済みということでしょうか？ もしくは、本件調査の中でタンザニア側と協議し、最終決定することになりますでしょうか？	現時点で基本的な合意を得ていますが、本調査結果をもって最終決定します。
4	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 p.17-18 (7)自然条件・サイト状況調査 1) 道路現況調査	「可能な限り現況情報を網羅したもの」が意図する最終的なアウトプットのイメージは「対象区間周辺地域の状況を整理した資料の作成」と理解してよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。
5	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 (11)事業内容の計画策定 p.22	冒頭に「跨道橋配置案および…」とあり、現時点では橋梁技術者の配置がありませんが、事業内容を検討している中でフライオーバー等規模の大きな橋梁が必要となった際には、関連する地質調査や橋梁技術者の配置について契約変更としていただくことは可能でしょうか。	本調査では跨道橋の設計は含まれておらず、実施は予定していません。現時点では SGR 側の計画熟度は低いと考えられるため、道路側にて線形を決定することになります。その際、道路側でフライオーバー等の大規模な構造物を整備することは想定しておらず、追加ボーリングや橋梁技術者の配置は考えていません。 これまで SGR 側からは具体的な鉄道線形や跨線橋の配置案が示されていないものの、調査では SGR 側に鉄道線形の縦横断の提示を求め、それが示された場合には、道路側より必要な断面道路高さと必要内空断面、歩道幅や中央分離帯を考慮した橋台・橋脚の設置可能位置等の跨道橋計画・設計に必要な諸情報を提示する想定です。また、SGR 側にて複数案を検討する場合には、それらに合わせた複数の情報を提示することになると思われます。

通番号	当該頁項目	質問	回答
			上記の想定を超える対応が必要となる場合は、業務の追加や要員の変更等の契約変更を検討します。
6	同上	「跨道橋配置案」は誤記でしょうか？	同上。
7	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 (11)事業内容の計画策定 p.23 4)プロジェクト概要動画作成	これに係る費用は内見積り(一般業務費)でしょうか？  また、想定される仕様をご教示ください。 ・ナレーションの有無と言語(英語・スワヒリ語) ・字幕の有無と言語(英語・スワヒリ語・日本語)	内見積りです。別見積りではなく、本見積りに含めてください。  ナレーション及び字幕の言語については英語で考えていますが、協議によってスワヒリ語が追加になる可能性もあります。 ナレーションについては、人による読み上げに限らず、音声読み上げソフトを用いることも可能です(その場合は、できるだけ自然な読み上げをするソフトを用いてください)。
8	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 6. 業務の内容 p.24-25 (16)協力対象事業実施に当たっての留意事項 および (18)想定される事業リスクの検討	(16)と(18)の違いをご教示ください。	(16)については、事業実施に先立って想定される留意事項を示しています。 (18)については、事業実施中及び事業実施後のリスク((17)にて言及される部分を除く)について示しています。
9	企画競争説明書 第3 特記仕様書案 p.26 7. 成果品等	今回の業務工程を勘案いたしますと、「(4)インテリム・レポート」および「(5)第二回現地調査結果概要」の作成は不要と考えますがご確認をお願いします。	ご指摘のとおり、(4)と(5)は不要です。
10	企画競争説明書 第4 業務実施上の条件	今回のプロポーザル作成にあたり、P.11 1.事業の背景に示される、「Dodoma National	(1) Dodoma National Capital City Master Plan 2019-2039 (first draft)

通番号	当該頁項目	質問	回答
	<p>p.28 3. 参考資料 (2) 配布資料</p>	<p>Capital City Master Plan 2019-2039 (first draft) および「第二次5か年計画 (FY2015/2016～FY2020/2021)」を配布資料としていただくことは可能でしょうか。</p>	<p>企画競争説明書を受領された各社に調達部から別途連絡の上、配布します。ただし、配布にあたっては、以下を条件とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本資料は本案件のプロポーザル作成以外には用いず、プロポーザル提出後に破棄すること。</li> <li>・ 本資料はドラフト段階の資料であり、JICA として最終版との整合性を担保するものではないこと。</li> </ul> <p>(2) 第二次5か年計画 (FY2015/2016～FY2020/2021) 下記サイトをご参照ください。 <a href="http://www.mof.go.tz/mofdocs/msemaji/Five%202016_17_2020_21.pdf">http://www.mof.go.tz/mofdocs/msemaji/Five%202016_17_2020_21.pdf</a></p>

以上